

WatchGuard XTM 5 series
ネットワーク監視表示灯 NH-FV1 シリーズ
連携手順書

目次

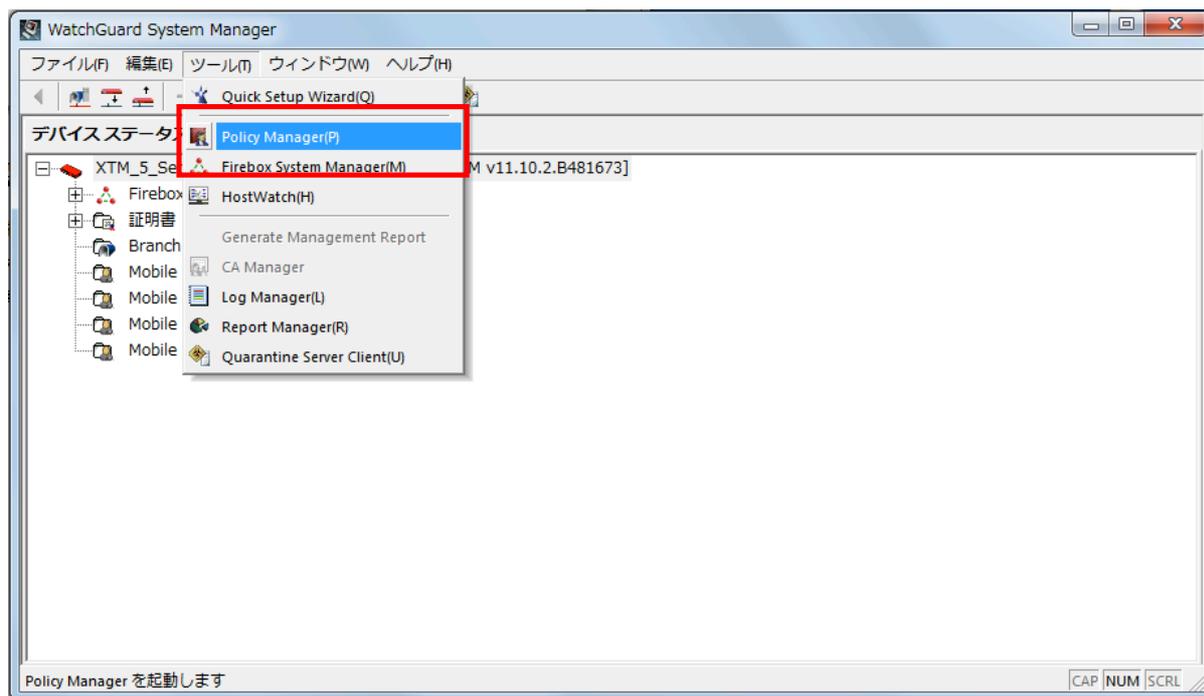
1	WatchGuard XTM 5 Series の設定手順	3
2	ネットワーク監視表示灯の設定手順.....	8

1 WatchGuard XTM 5 Series の設定手順

WatchGuard XTM 5 Series(以下、XTM)からネットワーク監視表示灯(以下、NH-FV1)に対して SNMP trap を送信するための設定手順を以下に示します。

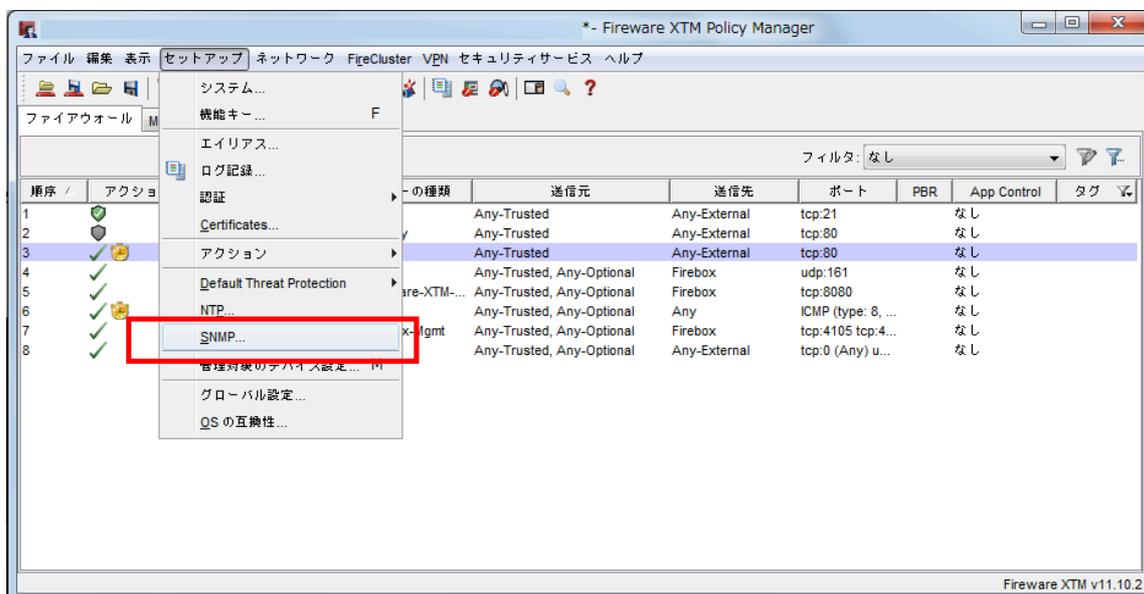
本設定は、WatchGuard System Manager を使用するため、事前に WatchGuard System Manager をインストールしてください。また、それぞれの機器の初期設定、詳細な使い方については各機器の取扱説明書をご確認ください。

WatchGuard System Manager 起動後、XTM に接続して「ツール」→「Policy Manager」を選択します。



Policy Manager が起動します。

「セットアップ」 → 「SNMP」 をクリックします。

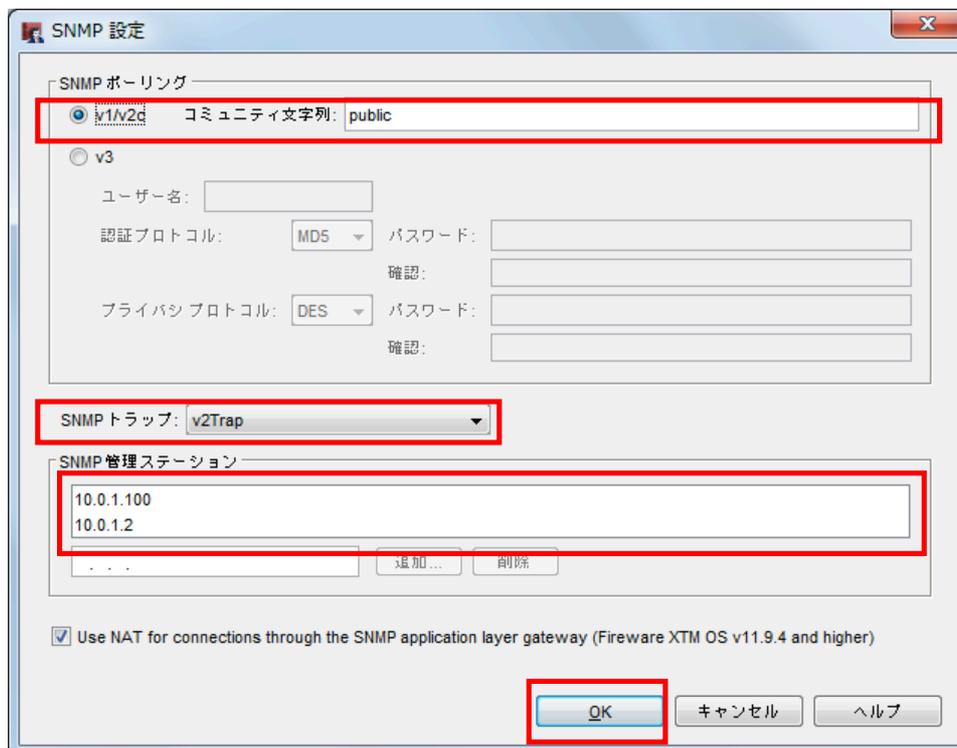


SNMP 設定が表示されます。

「SNMP ポーリング」の v1/v2c を選択し、コミュニティ名を「public」と入力します。

「SNMP トラップ」の v2Trap を選択します。

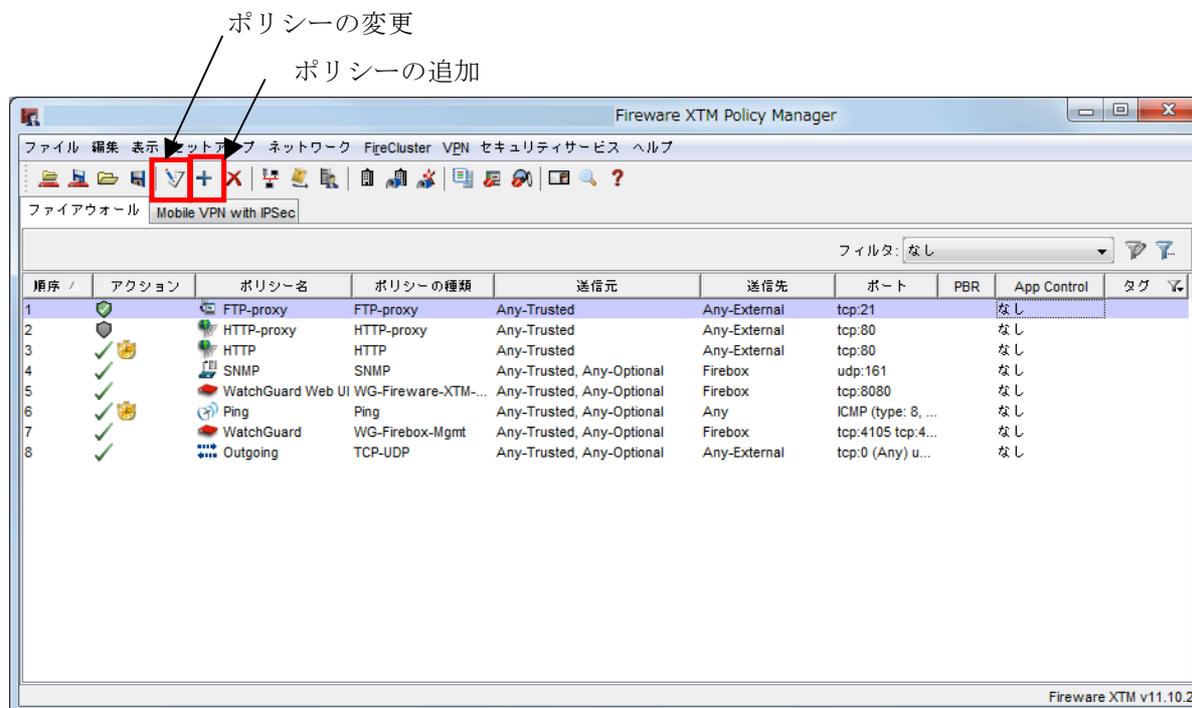
SNMP 管理ステーションに NH-FV1 の IP アドレスを入力し、「OK」ボタンをクリックします。



ポリシーの追加・変更をおこないます。

新規でポリシーを追加する場合は「ポリシーの追加」をクリックします。既存のポリシーから trap を送信する場合は、該当のポリシーを選択しダブルクリック、もしくは「ポリシーの変更」をクリックします。

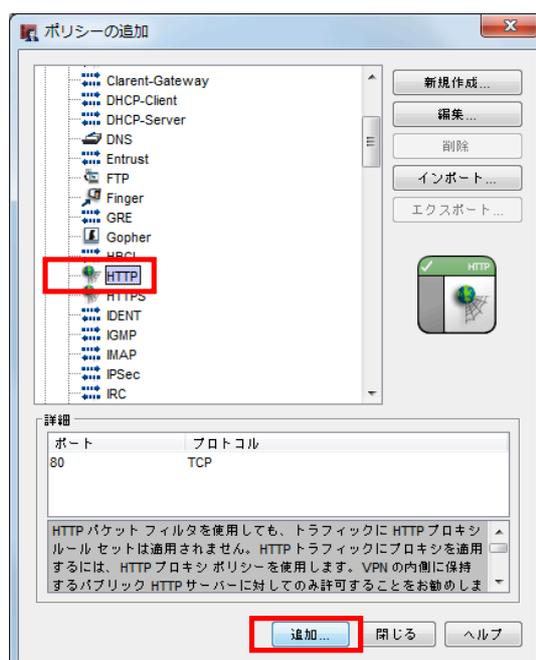
※ポリシーの変更を選択した場合、次ページの「ポリシーのプロパティ」画面が表示されます。



「ポリシーの追加」をクリックすると、ポリシーの追加が表示されます。

本手順書では、例として外部へのインターネット閲覧(HTTP)通信を許可するポリシーを作成します。他のポリシーを作成する場合でも同様の手順を踏むことで trap を送信することができます。

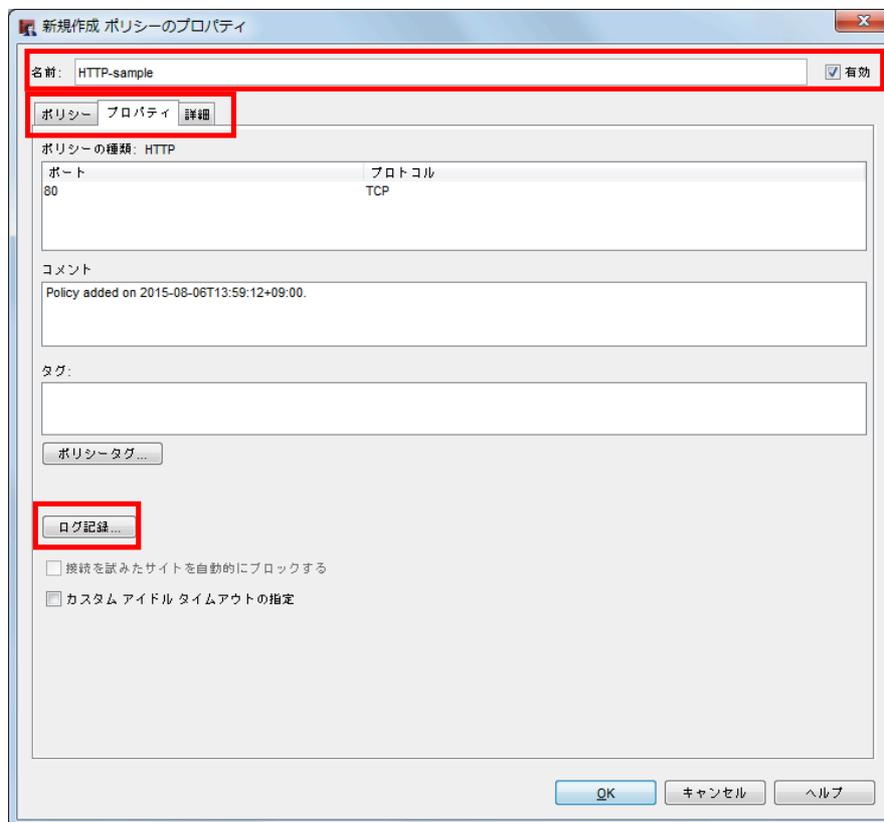
パケットフィルタの中から「HTTP」を選択し、追加をクリックします。



「ポリシーの変更」をクリックすると、ポリシーのプロパティが表示されます。

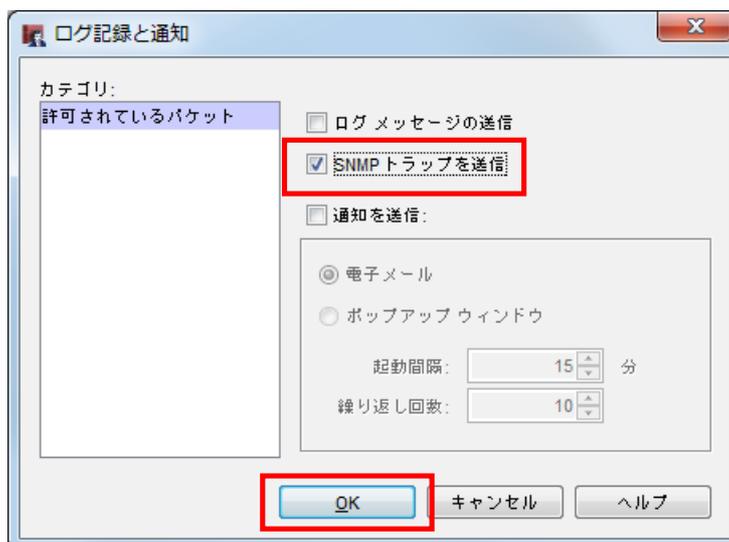
「名前」を変更し、タブの「プロパティ」を選択、「ログ記録…」をクリックします。

※本手順書では、名前を「HTTP-sample」にしていますが、お客様で任意の名前を設定してください。NH-FV1 の設定時に使用します。

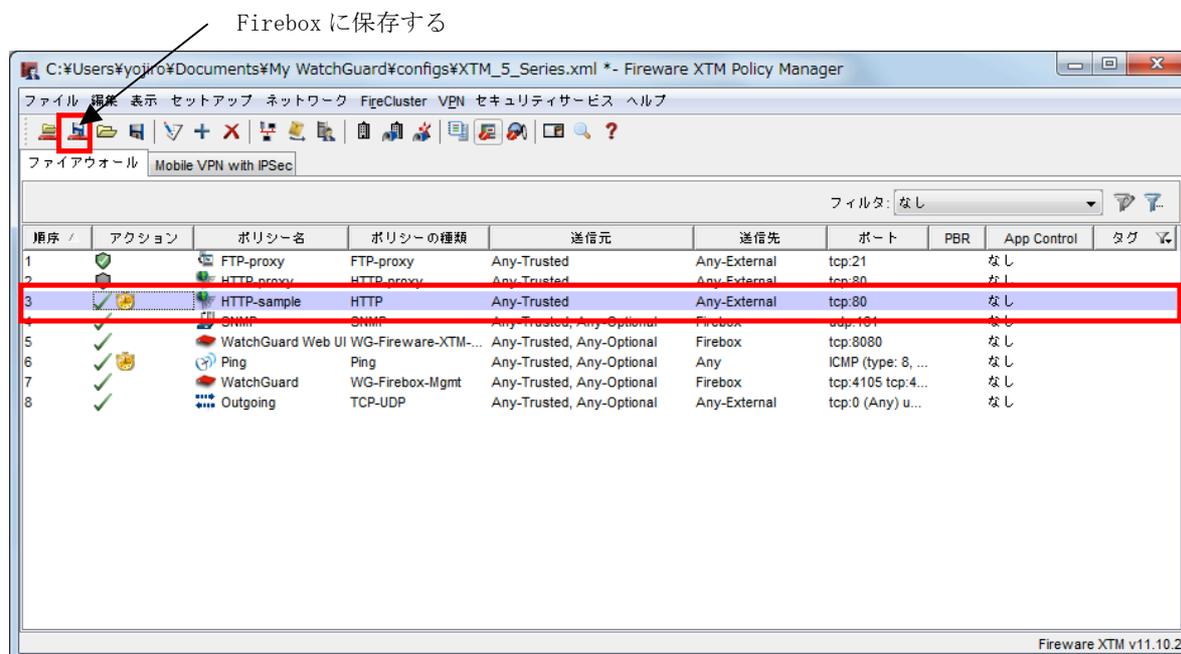


ログ記録と通知が表示されます。

「SNMP トラップを送信」にチェックし、「OK」をクリックします。



ポリシーのプロパティが表示されるので「OK」をクリックし、ポリシーの追加の「閉じる」をクリックします。
 Policy Manager の画面に新しく作成したポリシー「HTTP-sample」が追加されています。「SNMP トラップを送信」に
 チェックを入れているポリシーには、アクションの部分に時計のマークが付きます。
 ポリシーの作成・変更が完了後、「Firebox に保存する」をクリックし、XTM に設定を反映します。



これで、XTM の設定は完了です。

2 ネットワーク監視表示灯の設定手順

XTM から送信された trap を、NH-FV1 が受信するための設定をおこないます。

web ブラウザを起動し、NH-FV1 の IP アドレスを入力します。

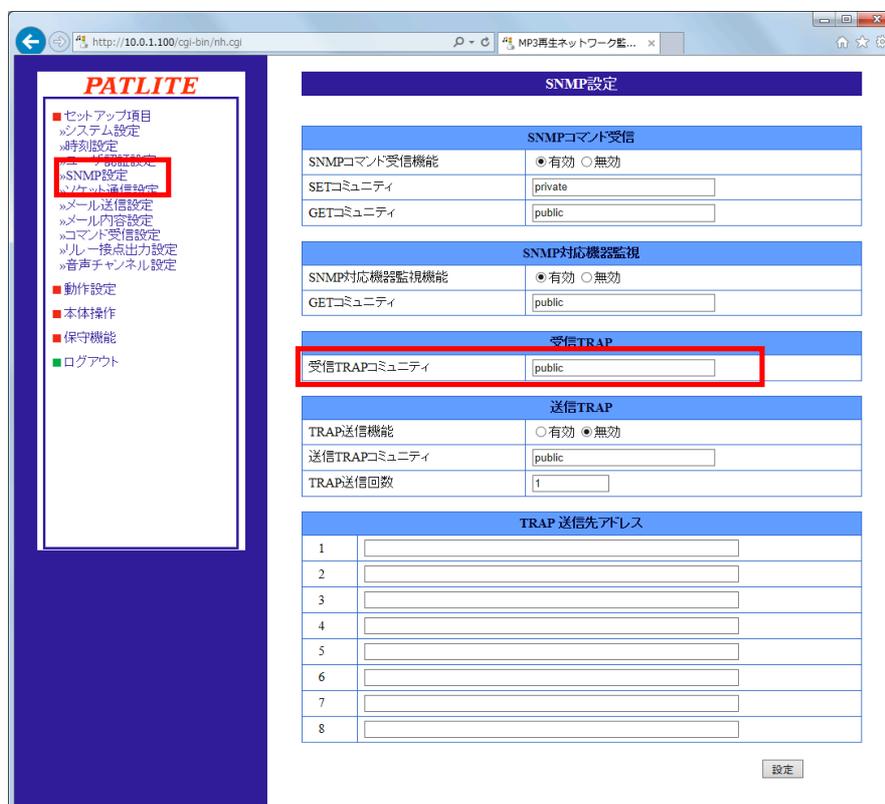
ログイン画面が表示されるのでパスワードに「patlite」（初期設定時）を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



ログイン後、ブラウザの左側にメニューが表示されるので、「セットアップ項目」→「SNMP 設定」をクリックします。

右側に SNMP 設定画面が表示されるので、「受信 TRAP」の「受信 TRAP コミュニティ」が「public」になっていることを確認します。

※「public」でない場合は、設定値を「public」に変更し「設定」ボタンを押してください。



メニューの「動作設定」→「TRAP 受信設定」をクリックします。

TRAP 受信設定画面が表示されますので、以下のように設定項目に値を入力します。

- TRAP 送信元アドレス：XTM の IP アドレス
- TRAP 番号：1.3.6.1.4.1.3097.2.3.0.1
- variable-bindings1 OID：1.3.6.1.4.1.3097.2.4.2.0
- variable-bindings1 型：String
- variable-bindings1 値：HTTP-sample-py

※ポリシーのプロパティで設定したポリシー名の末尾に『-py』を付けて入力します。

別のポリシーに変更する場合は、『HTTP-sample』の部分を実別のポリシー名に書き換えてください。

- 動作設定：trap を受信した時の動作

入力後、「設定」ボタンを押してください。

The screenshot shows the 'TRAP受信設定' (TRAP Reception Settings) page in the PATLITE web interface. The left sidebar contains a navigation menu with '動作設定' (Action Settings) selected, and 'TRAP受信設定' (TRAP Reception Settings) highlighted. The main content area is divided into two sections:

- 受信TRAPグループ設定1** (Reception TRAP Group Setting 1): This section contains a table for configuring TRAP groups. The first group (ID 1) has the following values:

グループ名称1	
TRAP 送信元アドレス	10.0.1.1
TRAP 番号	1.3.6.1.4.1.3097.2.3.0.1
variable-bindings1	OID: 1.3.6.1.4.1.3097.2.4.2.0 型: string 値: HTTP-sample-py
variable-bindings2	OID: 型: integer 値: 0
- TRAP受信時動作設定1** (TRAP Reception Action Setting 1): This section contains a table for configuring actions when a TRAP is received.

赤	点灯
黄	変化なし
緑	変化なし
青	変化なし
白	変化なし
音声	変化なし 0 回
音声チャンネル	未選択
メール送信	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効 題名 [1.Message] 本文 [1.]
メール送信先	<input type="checkbox"/> 1未登録 <input type="checkbox"/> 2未登録 <input type="checkbox"/> 3未登録 <input type="checkbox"/> 4未登録 <input type="checkbox"/> 5未登録 <input type="checkbox"/> 6未登録 <input type="checkbox"/> 7未登録 <input type="checkbox"/> 8未登録
TRAP送信	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
デジタル出力	変化なし

A '設定' (Settings) button is located at the bottom right of the page.

これで、NH-FV1 の設定は完了です。